

8月10日(木)発行

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL

ほぼ 日刊サマーミュージア

Hobo Nikkan Summer Muza



須川の作品愛に共振 充実のパフォーマンス！



8/9 日本フィルハーモニー交響楽団

© 増田雄介

盛夏の祭典サマーミュージアもいよいよ大詰め。日本フィルが次期首席指揮者カーチュン・ウォンとともに登場した。注目は須川展也を独奏に迎えた、菅野祐悟(1977~)のサクソフォン協奏曲《Mystic Forest》(2021年初演)。

次期シェフといってもすでに首席客演指揮者として2シーズンの蜜月を重ねて来た両者。委嘱者でもある須川の作品愛に共振するように充実のパフォーマンスを繰り広げた。

話題の赤いサックスを携えた須川。ウォンには特別な存在だ。母国シンガポール(この日が58回目の独立記念日とのこと。祝!)で子供の頃から吹奏楽に熱中したト

ランベット吹きのカートン少年。中学生の時に初めて買ったCDも、日本の東京俊成ウインドオーケストラのアルバムだった。そのコンマスだったのが須川。今なお憧れのスターなのだ。

作品は日本の森の神秘と、その自然からわれわれ日本人が受け取ってきた独自の死生観を描く。不思議な透明感のサウンドの中で、須川は自在に美しく歌い、烈しくむせぶ。須川と日本フィルはこの曲を3月にも再演しているが、今回菅野もあらためてリハーサルに立ち会い、念入りに準備して臨んだという。

メインプロは《展覧会の絵》。もしかしてというか、やっぱりとい

うか、《古城》のオケ中のソロを須川が吹くプチ・サプライズ。アンコールの《ニムロッド》もやけに沁みる。秋から始まるウォンと日本フィルの新たな冒険にも期待が膨らむ、うれしいコンサートを満喫した。

(宮本明/音楽ライター)



カーテンコールで『Mystic Forest』作曲者の菅野祐悟さんも登壇



左：カーチュン・ウォン(指揮)
右：須川展也(サクソフォン)

ご来場者の声

菅野さんのサクソフォン協奏曲。私には夏の午後から夜への情景の音楽のように聴こえました。昼下りに飲むスパークリングワインの泡、夕暮れ、東南アジアのランタンフェスティバル、夜の祭り。須川さん日本フィルの演奏、素晴らしかった。花火のようにイメージが広がりました。(60代・会社員・まっく) / すっきりクリアな響きを聴かせてくれた「運命の力」。多様な音色を聴かせてくれた須川さんのサクソフォン。そしてあちこちにスパイスのように打楽器が使われていた「展覧会の絵」。本当に最初から最後まで楽しませてもらいました。(70代・無職・F) / ミュージア川崎は家から近いところにあるのに、聴きに行ったことはほとんどなかったのですが、今回の公演を聴いて、定期的に通いたいと思いました♪(10代・学生・ぺっぺ) / 指揮者が素晴らしかった。あたたか味があり、これからの将来が楽しみです。須川さんは大ファンで今日の曲は初めてです。素敵なお曲でした。アンコール曲のニムロッドは2011年の津波直後に亡くなった方を偲んで演奏され、涙した記憶があります。また、今日これを聴き、世界で起こる戦争、災害を思い、平和で穏やかな世の中となることを祈ります。音楽の力は素晴らしい！(70代・匿名)

Next!
サマーミュージア
明日のチケット情報

東京交響楽団 フィナーレコンサート
リズム!メロディ!!慶太楼!!! サマーミュージア×ピアノ vol.8
8/11(金・祝) 15:00 開演 (14:00 開場)
会場：ミュージア川崎シンフォニーホール

完売御礼

● プレトーク (14:20~14:40) 出演者によるプレトーク
※本公演と同じお席でお楽しみください。

- ラヴェル：「道化師の朝の歌」(管弦楽版)
- アルトゥロ・マルケス：ダンソン第9番
- 芥川也寸志：交響管弦楽のための音楽
- ラヴェル：ピアノ協奏曲 ト長調
- チャイコフスキー：バレエ組曲『眠りの森の美女』



指揮：原田慶太楼



ピアノ：清塚信也

ホール2Fドリンクコーナー
営業再開中
※サマーミュージア期間限定
限定コースタープレゼント!
※画像はイメージです
夏仕様の作曲家たちが
コースターになりました!
1杯ご注文につき、
1枚プレゼントしております。



ジャンルを飛び越えて集結！ ヴァレンタインデーにとびきりの演奏をお届けします

平 日夜の大人気シリーズ、MUZAスペシャル・ナイトコンサート。2月はヴァレンタインデー間近の2/9(金)に、今大注目の若手実力派奏者が集結！

サクソフォン奏者として輝かしい実績を持ちながら、ラジオ番組のMCや「題名のない音楽会」等活動の幅を広げている上野耕平。オーケストラとの共演や自らが率いる室内オーケストラ「東京グランド・ソロイスト」での活動も充実しているバンドネオン奏者の三浦一馬。ピアニストとしてソロやデュオで大活躍、更には作曲や編曲においても才能を発揮し多

くの音楽家より信頼を集めている山中惇史。抜きでたテクニックと音楽性で常に進化し続ける3人の音楽に、ジャンルを飛び越え縦横無尽に活躍中のパーカッション石若駿が参戦。

売れっ子の彼らが一堂に会し、ミュージックホール・アコースティックな空間で広がる彼らの音楽は、ここでしか聞けないスペシャルな夜になるはず！チケットは10月に発売開始！今からどうぞご予約くださいませ。

(事業企画課・じゃい)



©日本コロムビア



©日本コロムビア



©Takafumi Ueno



©Seiya Uehara

オリジナルグッズ販売中!

ホール内「ショップ」又はホール2F「特設販売所」にて

作曲家ふせん… ¥500(税込)
¥455(税抜)

クリアファイル… ¥330(税込)
¥300(税抜)

**LINEスタンプ
好評発売中**
(全16種・税込120円)

おかけ
サマ
じゃい

◆MUZAスペシャル・ナイトコンサート
上野耕平・三浦一馬・山中惇史 ヴァレンタイン・コンサート
Special Guest: 石若駿

2024年 **2月9日(金) 19:00 開演**

サクソフォン：上野耕平
バンドネオン：三浦一馬
ピアノ：山中惇史
パーカッション：石若駿

[料金] 調整中 [発売日] 10月



おいしいラーメン ¥790(税込)

「スープソムリエ」がいるラーメン屋

暑い夏ですが、冷房などで体を冷やしていませんか？今年は、私のお気に入りのお店がパートナーショップに仲間入り。長年ファンの方も多いのではないのでしょうか？関西発のラーメン屋「どうとんぼり神座 KAMUKURA アトレ店」。今回は、定番中の定番「おいしいラーメン」をパートナーショップ

の特典で煮卵と共にいただきました。お店にはスープソムリエがいて、秘伝のスープを存分に味わえます。店内は清潔で女性のお客も多く、白菜たっぷりのスープは野菜を食べた！としっかり感じるができます。卵多めの中華麺との相性も抜群。何度も食べるとやみつきになるお味は、「フレンチと

ラーメンとの競演」とのこと！サマーミュージックでは音楽家の競演、前後には、食でも競演をお楽しみいただければと思います。(事業企画課・500)

どうとんぼり神座

📍 パートナーショップ特典 📍 アトレ川崎
130円のトッピングいづれか1つサービス
※お食事ご利用のお客様に限り
※「優待券」持参者および同伴者

日刊サマーミュージック
は Web でも公開中!



フェスタサマーミュージック公式サイト
<https://www.kawasaki-sym-hall.jp/festa/>

#サマーミュージック
#お待ちどうサマー♪
で検索 & 投稿
お待ちしております!



Twitter: @summer_muza
Facebook: @kawasaki.sym.hall
Instagram: @muzakawasaki



是非、ご優待券をご利用いただき心もお腹も満たしてください。あと2日限りです。お店のはしごも大歓迎です！
(事業企画課・山)

日刊サマーミュージック
Hobo Nikkan Summer Muza

今年のフェスタサマーミュージックもよいよ残すところ、あと2日となりました。猛暑の中連日、大勢のお客様にご来場いただき、誠にありがとうございます。

スタッフ日誌